

中央防災会議における内閣総理大臣発言

平成十九年三月二十日（火）

一 本日報告があつたように、国民の皆様には、災害への「日頃の備え」の重要性を認識していただくとともに、過去の災害の教訓も踏まえ、災害に強い国づくりを進めてまいりたい。

二 「日頃の備え」の一つとして、本日決定した来年度の総合防災訓練大綱に沿って、より多くの国民が防災に関する意識を高めることができるよう、総合的かつ計画的な防災訓練の実施に努めてもらいたい。

三 また、阿部委員^{あべ}から御説明のあつた緊急地震速報は、適切な利活用が図られれば、地震被害の軽減に大きな効果が期待されるが、現状では、なお、国民の皆様幅広く浸透するには至っていない。

今後は、各所管分野において、緊急地震速報を有効に活用するための方策について検討を進めていただくとともに、政府一体となつて、国民への普及・啓発に取り組んでいただくよう御協力をお願いしたい。